

凸版印刷、INTERPRINT 社の買収を完了

建装材印刷メーカー大手のドイツ INTERPRINT 社の買収を完了
海外での地産地消体制を推進し、グローバルにおける建装材事業を拡大

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、Wrede Industrieholding GmbH & Co. KG(本社:ドイツ・アルンスベルク市、会長:Thomas Wrede、以下 WREDE)の100%子会社で、建装材印刷事業を展開する Interprint GmbH(本社:ドイツ・アルンスベルク市、以下 INTERPRINT)の株式譲渡契約を締結し、このたび買収手続きが完了しました。

凸版印刷は本買収により、建装材印刷分野において世界有数のメーカーとなります。高機能技術開発力と高意匠デザイン開発力を武器として、グローバル市場における建装材事業をより一層強化していきます。

新会社の商号
Interprint GmbH

商標



INTERPRINT 社の商号(左)商標(右)

■ 本買収の背景／目的

凸版印刷は、グローバルな事業展開の加速を重要な経営課題と位置づけており、海外事業の拡大に向け、さまざまな分野においてビジネス展開を進めています。建装材事業については1970年代から海外に営業拠点を設置し、グローバルな事業展開を行っています。1988年に米州初の製造拠点 Toppan Interamerica Inc. (ジョージア州)を設立、2017年には欧州初の製造拠点 Decotec Printing S.A. (スペイン)を買収し、海外での製造・販売体制を強化してきました。

一方 INTERPRINT は、1969年に創業し、ドイツのアルンスベルク市に本社を置く世界有数の建装材印刷メーカーです。「グローバルに考え、ローカルで行動する」という哲学のもと、約1,300人の従業員と、世界7ヵ国(ドイツ、アメリカ、ポーランド、マレーシア、中国、ロシア、ブラジル)に8か所の製造拠点を保有しています。

凸版印刷はこのたび INTERPRINT と協働することにより、新たなグローバルプラットフォームを通じて、さまざまな地域やニーズに対応した幅広い表面化粧材を提供していきます。また、両社での共同開発体制を推進・強化することで、建装材業界にとどまらず新たな市場に向けて、持続可能で革新的なソリューションをグローバルに提供していきます。

■ INTERPRINT の製造拠点



Germany - Arnsberg(アルンスベルク)



Poland - Ozorków(オゾルクフ)



Russia - Egorievsk (エゴリエフスク)



Russia - Samara (サマラ)



USA - Pittsfield (ピッツフィールド)



Brazil - Curitiba (クリチバ)



China - Changzhou (常州市)



Malaysia - Nilai (ニライ)

ニュースリリース:2019年6月24日 凸版印刷、欧州・建装材印刷メーカーを買収
URL <https://www.toppan.co.jp/news/2019/06/newsrelease190624.html>

- * 本ニュースリリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- * 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上